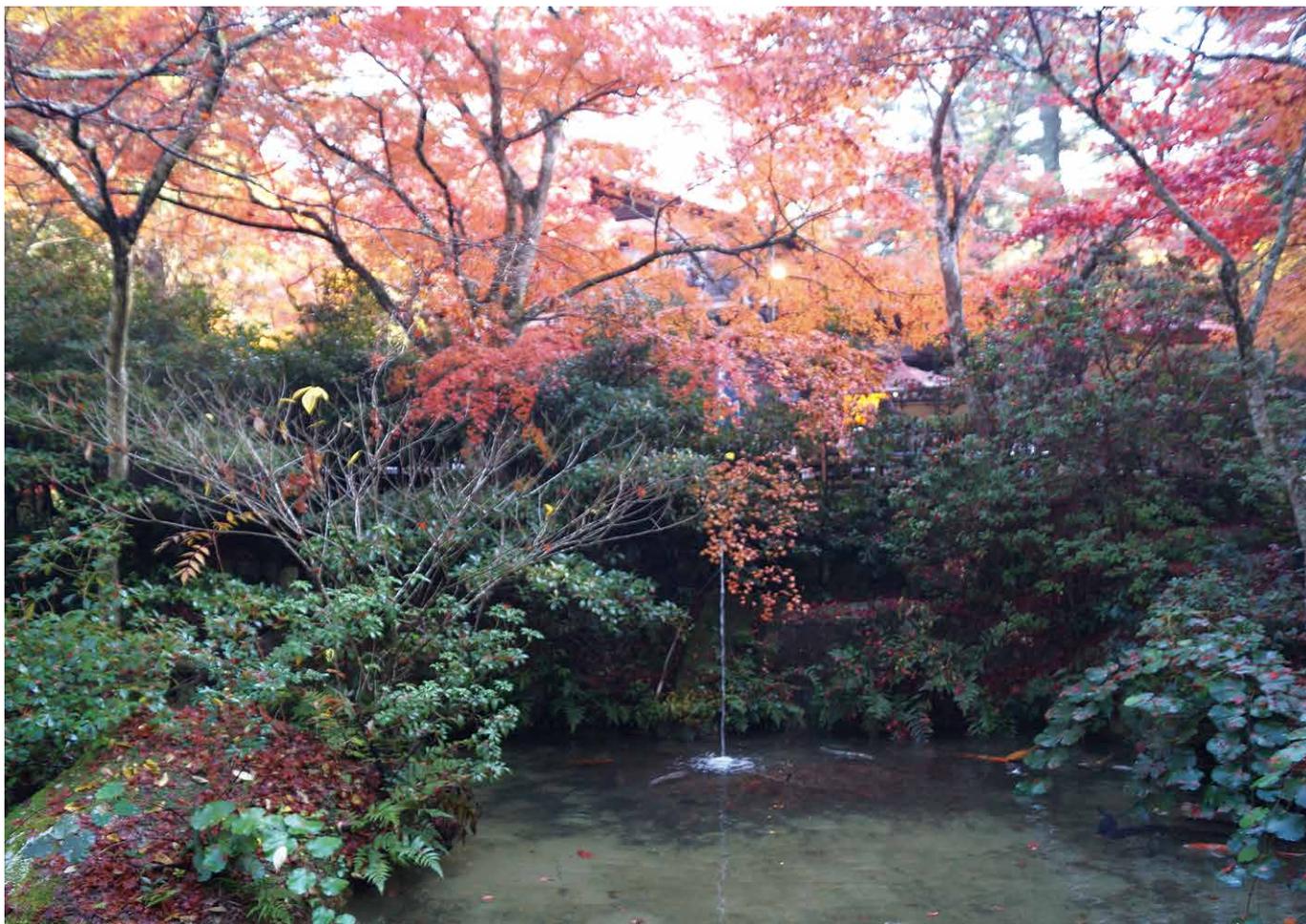


発行/広島県印刷工業組合 発行人/中本 俊之
広島市西区南観音一丁目1番22号 TEL(082)293-0906 FAX(082)293-0954
URL : <http://www.hiroshima-pia.jp> E-mail : h.inkumi@estate.ocn.ne.jp



全印工連オンラインフォーラム2020開催

9月の「印刷の月」でのトピックス

パートタイム・有期雇用労働法

令和2年の広島県最低賃金

「業務改善助成金」のご案内

「女性活躍推進に係る広島県事業」のご案内

福山支部だより

事務局だより

「宮島 紅葉谷において」

とても暑かった夏がやっと過ぎ去り、本格的な秋の季節がやってきました。コロナ禍で観光客がほとんどいない宮島でしたが9月の4連休の頃から徐々に人や車が増えてきているようです。

今年は2月に栈橋が新しくなり、4月には1階が土産雑貨、2階がグルメフロアの「エット」がオープンし、コロナ禍でなければ大にぎわいとなったであろうかと思われます。

もうこれ以上のコロナ拡大が無くなり、日本の経済や観光地に活気が戻ることを願うばかりです。

宮島の方たちは、11月の紅葉に期待されていることでしょう。

広島カープも今年はコロナ禍のためか、優勝には遠い存在に終わり、どことなく、写真の池の鯉も淋しく泳いでいるように見えます。来年に期待しましょう。

「全印工連オンラインフォーラム2020」開催!!

～ YouTubeによるTOPメッセージをLIVE配信 初めての試み ～

今年の全国大会はコロナ禍のため1年延期となったが、全印工連フォーラムは10月9日(金)午後1時より1時間程度、YouTubeによるTOPメッセージをLIVE配信された。



【以下、滝澤新会長挨拶要旨】

今年5月の総会において、臼田前会長の後を受け、会長に就任しました。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、今回の新型コロナウイルスの世界的な感染拡大は、人々の暮らしや経済に大きな影響を与えています。日本においても4月から5月にかけて政府の緊急事態宣言が出されたこともあり、経済は、4～6月の実質GDPが年率にしてマイナス28.1%と、過去最大の落ち込みを記録し、人々の移動やさまざまな社会活動が制限された結果、印刷物の需要も大きく落ち込み、組合員の各印刷会社においても、苦しい経営環境に置かれています。

全印工連は、いち早く国に対する緊急の要望を行うとともに、各種支援策等の情報発信に努めてまいりました。その後、組合員向け調査や各県工組理事長さんからのヒアリングにより状況把握をし、国会議員や政府に対し、継続的に印刷会社の置かれている現状の説明や、追加の政策要望も行っているところです。

一方、以前より印刷産業の出荷額は減少が続いています。政府の工業統計によると、印刷・同関連産業の出荷額は、1991年の8.9兆円をピークにその後減少が続き、直近の2018年は、年4.8兆円まで減少しています。それに加え、今回のコロナ禍に見舞われているということになるわけです。IT技術の進歩、デジタル化の進展に伴うメディアの多様化や、2004年から日本の人口が減少に転じていることなどが、印刷事業減少の背景にあるわけですが、今回のコロナ禍を経て、人々の価値観、生活様式、ビジネススタイルなど、社会のパラダイムチェンジともいえる大きな変革を迎えています。

全印工連では、一昨年からブランドスローガンとして、「Happy Industry～人々の暮らしを彩り幸せを創る印刷産業」を掲げていますが、これからも続けるためには、1社1社の組合員の皆さんとともに、今後の社会の要請に応える産業の姿への構造改革が避けて通れないと考えたからです。構造改革の具体的な取り組みとしては、まず「効率の良いプロダクションによる収益改善」「ソリューションプロバイダーとしての価値の提供」「人材の確保と育成」。これら3つの要素からなる三位一体の改革が必要と思われまます。印刷産業の構造改革実現のための事業を、今後も全印工連では積極的に展開してまいります。

まず「効率の良いプロダクションによる収益改善」のために、今年度全印工連に新たにデジタルトランスフォーメーション、DX推進プロジェクトチームを設置しました。このプロジェクトチームでは、全印工連として組合員の印刷会社同士がクラウド上で仕事の受発注を行えるネッ

トワークシステム、プラットフォームの構築を行います。私が昨年度まで委員長を務めていた全印工連産業戦略デザイン室では、1年間の議論を経て、この春年度末までに令和版構造改善改革提言という成長戦略提言書を取りまとめました。本年度新設のDXプロジェクトチームのもとでその具現化を図ります。この取り組みでは、IT技術を活用し、各社の収益の見える化の促進と、組合員企業同士の生産の連携と効率化、産業全体としての生産性の向上を図ります。

紙の印刷物の需要が今後も減少していくなかで、これまでのように各社がそれぞれ単独で最新鋭の設備投資を続けていくことは現実的ではありませんし、難しくなっています。先ごろ行われた国の印刷業における取引環境実態調査においても、多くの企業が法定耐用年数を超過した設備を使い続けていることが明らかになっていますが、仮に設備の更新をしたとしても、投下資本の回収すらおぼつかない可能性を嫌気して、設備投資を控えていることが推測されます。

そこで、各社が引き続きお客様への価値提供を続けるためには、組合の仲間同士による協調によりお互いに補い合い、生産設備を全体として最適化して生産性を向上させ、効率の良いプロダクションを図る。各社はそれぞれ独自の経営戦略に基づいて、差別化したお客様へのサービス、付加価値の提供や、また、印刷製造における得意分野への集中特化をしやすくするためのしくみを全印工連として用意することにより、印刷産業はこれからも成長を続ける情報コミュニケーション産業へと進化できると考えます。

全印工連で共通のプラットフォームと言っても、利用する際はあらかじめアライアンスを組んだグループのメンバーの間だけで取引を行っていただきます。地域ごと、あるいは商材やアイテムごとなど、そうしたグループを組合員の皆さんそれぞれでお作りいただき、各グループの中で共通プラットフォームを利用して仕事の受発注を行うものです。つまり、そのプラットフォームをご利用いただいたからといって、いきなり全印工連組合員4,300社にその仕事がオープンになるというわけではありません。もちろん、組合が構築するプラットフォームですから、その中では原価管理をしっかり行っていただき、発注者側には従来の外注品よりメリットの出る価格で、受注する生産者側では受注量が増えることによるコストダウンが実現できる、双方ともに利益に寄与できるしくみを構築すべく準備をしています。

現状の印刷会社は、お互い仕事のやりとりをするうえで、まだまだ手書きの伝票やファクスや電話による非効率な方法がとられている場面が多く見受けられますが、それらをIT、クラウドを利用したデジタルトランスフォーメーションを実装することで、手間を省き効率化する。生産を助け合うことで、資材のコストダウンや間接業務の極小化、業界全体として適正な生産力を維持することにより、過当競争による過度な価格の下落に歯止めをかけ、印刷産業全体としての健全な発展を目指すものです。

つまり、全印工連で構築するこのデジタルトランスフォーメーション、DXのシステムは、受発注をただ効率化させるだけの印刷通販とは異なり、そのグループに参加することにメリットがあると判断した組合員企業同士のビジネスアライアンスです。大小、規模さまざまな業態の印刷会社が参画し、それぞれの強みをシェアし合う場となることを目指しています。プロジェクトチームの皆さんには、現在今年度中のシステム構築、来年度は複数モデル地区でのトライアルを行っていただき、その後必要なシステム改修を行ったうえで、全国の組合員の皆さんにご利用いただける本稼働開始に向け、精力的に活動いただいています。

全印工連が目指す、このデジタルトランスフォーメーションによる生産の効率化の考え方については、国が進めているデジタル化、デジタルトランスフォーメーション推進の方向性にも合致するものとして経済産業省からご理解を得られ、このたび国の補助金をいただくことができました。また、印刷市場の健全な発展を目指す効率化、生産性向上のしくみについて、私どもから印刷機械装置製造メーカー各社の皆様にもご説明にあがり、各社からもご理解、賛同を得られ、ご協力をいただきながら進めております。

次に、ソリューションプロバイダーとしての価値の提供です。全印工連では組合員の皆様に対し、単なる印刷物製造業から脱却し、お客様の課題解決業としてのソリューションプロバイダーへ転換しましょうという提言を行ってまいりました。今このパラダイムチェンジとも言える社会の大変革期において、その必要性はますます大きくなり、喫緊の課題であると考えます。人々の価値観が多様化し、社会が企業に求める姿勢も利益至上主義からESGやSDGsなど、社会課題と経済の両立であるとか、持続可能な社会の実現を求められるようになっていきます。

それに対して、私たち1社1社の印刷会社が貢献できる方策は、もはや単一的なものではありません。それぞれの印刷会社がそれぞれの地域で、それぞれのお得意様をはじめとするステークホルダーの皆様に対し、真剣にその課題に向き合い、各社の特徴や得意分野を生かしながら共に解決を図っていく。そうした企業行動が求められているのです。組合としてはそうした考えに基づき、各社の経営戦略を定めるうえで、有用な情報を各委員会

の事業を通じ引き続き提供してまいります。

続いて、人材の確保と育成について。政府が推進している働き方改革。この課題に対し、全印工連では前期から、印刷産業独自の生産性を落とさない「幸せな働き方改革」プロジェクトを推進してきました。申し上げた通り、日本では既に人口減少が進んでいます。今後ますます高齢化が進み若者の人口が減り、担い手の減少が見込まれます。人口が減るなかで生産力を維持するためには、1人あたりの生産性を上げていく以外方法がありません。印刷業がこれからも魅力ある産業であり続けるためには、全ての人が安心・安全に働ける多様な働き方に対応した職場づくりが不可欠です。

前期プロジェクトチームの委員の皆さんのご尽力により、全印工連「幸せな働き方改革」は、この春までにSEASON 1からSEASON 5までのテキスト刊行を完了しました。既に、全国の組合員各社にもこれらのテキストの配布を終えていますが、そのなかでは、私たち中小印刷会社が自社で働き方改革を実践する方策、しくみづくりについて、専門家の助言も得ながら詳しく述べています。

また、全印工連ではそれぞれのステップに応じたセミナーパッケージもご用意しています。このほど、STEP 4、STEP 5のセミナーも開催準備が整いました。この「幸せな働き方改革」以外のセミナーも含め、従来は各県の工業組合にセミナーを設営いただき、全印工連から講師を派遣するかたちをとってまいりましたが、今般の社会情勢の変化に対応するため、セミナーのリモート化や、Webアーカイブ化も積極的に進めているところです。

以上、お話しした以外にも、全印工連ではCSRや環境、個人情報保護の認証制度、従業員の皆さんのスキルアップにつなげる制度教育事業や、国家資格である技能検定の推進、雇用確保支援事業、また事業承継支援事業、スケールメリットを活かした各種共済や共同購入事業など、各社の企業価値を高める事業メニューを幅広く行っています。特に、このたび多くの組合員の皆さんにご利用、そしてご好評をいただいている全印工連特別ライセンスプログラム事業については、契約本数の順調な増加により、この12月からメイン商品のご利用料金の引き下げが実現することができました。詳しくは、全印工連の専用Webサイトや今後の広報誌等でご案内いたします。

結びにあたり、私たち印刷産業自らが進んで構造改革に取り組むことは、サプライチェーンでつながる周辺産業にもその効果をもたらし、そのことは合わせて大切な私たちのお客様への新たな価値の提供を可能にすると同時に、地域経済の活性化をも実現していくものだと確信いたします。苦しい経営環境の今だからこそ、同じ業界の仲間として集い、志を共にし、お互いの連帯を強固にして、印刷産業の明るい未来を切り開いてまいりたいと心から願っています。共に手を携え、改革に果敢に挑戦してまいりましょう。以上、私からのメッセージです。

9月の「印刷の月」でのトピックス!!

今年の「印刷の月」は、毎年行ってきたいる広島市の八丁堀交差点、福山市は福山駅前での「メモ帳配布」はコロナ禍により中止といたしました。

そこで、その配布分を各支部へお配りし、配布先や配布方法をお任せしました。その中で各支部の活動報告がありましたのでお知らせします。

【広島西南支部 宮崎支部長より】

広島大学病院へのメモ帳寄贈について

広島県印刷工業組合で制作した「印刷の月」メモ帳について、本年度は特にコロナ禍において大変ご苦勞をされた病院関係者、救急隊や福祉施設へ提供してもらいたいとの意向があり、さる9月24日(木)に広島大学病院へ寄贈させて頂きました。

寄贈にあたっては広島大学理事副学長で病院長である木内良明教授に受け取って頂き、「医療現場のスタッフはメモ帳を普段からよく活用しているので大変助かります」と感謝の言葉を頂きました。

今後も私たちの業界で何が支援できるかを検討し実行していくべきですね。



【広島中支部 青木支部長より】

広島市立舟入市民病院へメモ帳寄贈

広島中支部は9月4日、広島市立舟入市民病院へメモ帳配布の趣旨説明を行い、500冊進呈いたしました。病院の庶務担当の方が対応くださり、表紙の感染症対策のデザインを見て「配慮いただきありがたい、各部署で使わせていただきます」と、感謝され引き取られました。

【福山支部 小田支部長より】

今年は「メモ帳」を福山市社協さんにお届け

例年だったらJR福山駅前にて配布する「印刷の月PRのメモ帳」ですが、今年はコロナ禍の影響もあり駅前での配布はかなわず、どうしよう?となった時に出たのが、エッセンシャルワーカーの方たちにお届けをしてはどうだろうという案。そうは言っても病院、介護施設など直接伺うことも出来にくい状況なので、ご縁のある福山市社会福祉協議会さんを通じて届けさせてもらうことにしました。

今年は「紙」のメモにてのコミュニケーションが有効だと思うんです。ソーシャルディスタンスを保ちながらのリアルな会話、オンラインでの連絡。もちろん有効ですが、紙のメモは「もの言わぬ」そして「しっかり伝わる」コミュニケーションだと考えます。ペーパーレスと言われる時代ですが、「紙」や「印刷」は、まだまだ有効なコミュニケーションツールですよ。そうお伝えして、福山市社会福祉協議会さんを通じてエッセンシャルワーカーの皆さんへお届けをしました。

【府中支部 市川支部長より】

府中支部では9月の初めに、府中総合病院、福祉協議会、教育委員会にメモ帳の配布を致しました。趣旨の説明を詳しくお伝えしたところ、皆様「ありがたく使わせて頂きます。」とおっしゃり快く受け取っていただきました。

松本印刷株式会社

代表取締役 松本 仁志

〒739-0433 廿日市市下の浜5-12

TEL (0829) 55-2290 FAX (0829) 55-1640

環境に優しく、
安全・安心をカタチに。



一般印刷・グラビア印刷・パッケージ印刷・企画制作

瀬戸内海印刷株式会社

〒731-5109 広島市佐伯区石内北5丁目1-8 TEL:082-554-5500

【広島労働局よりお知らせ】

「パートタイム・有期雇用労働法」(同一労働同一賃金)の適用に向けた検討・取組等における広島働き方改革推進支援センター(無料)の活用について

標記については、今年4月1日より大企業を対象に適用されたところですが、令和3年4月1日からはいよいよ、中小企業・小規模事業者についても、改正法に基づく均等・均衡待遇の確保が義務付けられます。

改正法への対応に当たっては、自社の待遇の点検や「同一労働同一賃金ガイドライン」に沿った待遇差の見直しなど、労使間での話し合い等に一定の期間を要することが想定されます。

そこで、「広島働き方改革推進支援センター」では、改正法の適用に向けて中小企業・小規模事業者等の取組が円滑に行われるようその着手のための相談・支援に対応しており、

- ① 個別の訪問支援
- ② セミナー(ワークショップ:少人数制による実践説明会)開催による取組手順の開設
- ③ 「出張個別相談会」の開催

などの相談に応じます。

【解説】

○ 事業主に求められることは？

- ① 同じ企業で働く正社員と短時間労働者・有期雇用労働者との間で、基本給や賞与、手当、福利厚生などあらゆる待遇について、不合理な差を設けることが禁止されます。
- ② 事業主は、短時間労働者・有期雇用労働者から、正社員との待遇の違いやその理由などについて説明を求められた場合は、説明をしなければなりません。

自社の状況が法の内容に沿ったものか、社内の制度の点検を行いましょう！

短時間労働者・有期雇用労働者はいますか？

いる

いない

正社員と短時間労働者・有期雇用労働者の待遇に違いがありますか？

対応の必要はありません。将来雇用の予定がある場合は、準備しておきましょう。

ある

ない

待遇に違いがある場合は、待遇の違いが働き方や役割の違いに応じたものであると説明できますか？

今すぐ対応すべき課題はありません。

できない

できる

待遇の違いが不合理であると判断される可能性があるため、不合理な待遇の違いの改善に向けて、取り組みを進めましょう。

労働者から説明を求められた時に待遇の違いの内容や不合理な待遇差ではない理由について説明できるよう、整理しておきましょう。

注 ・単に「パートだから」「将来の役割期待が異なるため」という主観的・抽象的理由では、待遇の違いについての説明にはなりません。

- ・正社員と、①職務内容(業務の内容+責任の程度)、②職務内容・配置の変更範囲(転勤、人事異動、昇進などの有無や範囲)、③その他の事情の違いに応じた範囲内で、待遇を決定する必要があります。
- ・正社員と①②共に同じ場合、全ての待遇について、差別的に取り扱うことが禁止されます。

中小企業の皆さまへ 同一労働同一賃金に関するご相談は！

厚生労働省広島労働局委託事業 中小企業・小規模事業者等向け

広島働き方改革推進支援センター

社会保険労務士等の労務管理の専門家が無料でご相談に応じます。(電話・訪問可)

電話：0120-610-494 (フリーダイヤル) セミナー情報などはホームページへ

所在地：広島市中区基町 11-13 合人社広島紙屋町アクネス 4 階 (株) 東京リーガルマインド広島支社内

【広島労働局よりお知らせ】

「確認しましょう！ 広島県 最低賃金」

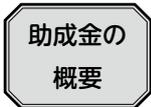
令和2年の広島県最低賃金は昨年と同額の **871円** です

～ 雇う上でも、働く上でも、最低限のルール 使用者も、労働者も、必ず確認、最低賃金 ～

広島県最低賃金は、広島県内で働くすべての労働者に適用されます。年齢やパート・学生アルバイトなどの働き方の違いにかかわらず、すべての労働者に適用されます。

「業務改善助成金」のご案内

業務改善助成金は、生産性を向上させ、「事業場内で最も低い賃金(事業場内最低賃金)」の引き上げを図る中小企業・小規模事業者を支援する助成金です。



事業場内最低賃金を一定額以上引き上げ、設備投資(機械設備、コンサルティング導入や人材育成・教育訓練)などを行った場合に、その費用の一部を助成します。

※ 活用事例は、ホームページで「生産性向上の事例集」厚生労働省

概要

※申請期限：令和3年1月29日

コース区分	引き上げ額	引き上げる労働者数	助成上限額	助成対象事業場	助成率			
25円コース	25円以上	1人	25万円	以下の2つの要件を満たす事業場 ・事業場内最低賃金と地域別最低賃金の差額が30円以内 ・事業場規模100人以下	【事業場内最低賃金850円未満】4/5 ※2 生産性要件を満たした場合は9/10 ※1			
		2～3人	40万円					
		4～6人	60万円					
		7人以上	80万円					
30円コース	30円以上	1人	30万円		以下の2つの要件を満たす事業場 ・事業場内最低賃金と地域別最低賃金の差額が30円以内 ・事業場規模100人以下	【事業場内最低賃金850円未満】4/5 ※2 生産性要件を満たした場合は9/10 ※1		
		2～3人	50万円					
		4～6人	70万円					
		7人以上	100万円					
60円コース	60円以上	1人	60万円			以下の2つの要件を満たす事業場 ・事業場内最低賃金と地域別最低賃金の差額が30円以内 ・事業場規模100人以下	【事業場内最低賃金850円以上】3/4 生産性要件を満たした場合は4/5 ※1	
		2～3人	90万円					
		4～6人	150万円					
		7人以上	230万円					
90円コース	90円以上	1人	90万円				以下の2つの要件を満たす事業場 ・事業場内最低賃金と地域別最低賃金の差額が30円以内 ・事業場規模100人以下	【事業場内最低賃金850円以上】3/4 生産性要件を満たした場合は4/5 ※1
		2～3人	150万円					
		4～6人	270万円					
		7人以上	450万円					

※1 ここでいう「生産性」とは、企業の決算書類から算出した、労働者1人あたりの付加価値を指します。助成金の支給申請時の直近の決算書類に基づく生産性と、その3年度前の決算書類に基づく生産性を比較し、伸び率が一定水準を超えている場合に、加算して支給されます。

※2 対象は、地域別最低賃金850円未満の地域のうち事業場内最低賃金が850円未満の事業場です。

※ 助成金受給の流れや申請先等についてはホームページで

省力化に **Toho** の周辺機器

東邦精機株式会社

広島営業所

〒733-0006 広島市西区三篠北町11-24
TEL (082) 238-3300
FAX (082) 230-1534

静電気除去装置の

ASAHI 春日電機株式会社

広島営業所

静電気測定機器・帯電装置・コロナ処理機

〒733-0005 広島市西区三滝町22-14
TEL (082) 509-5190
FAX (082) 509-5191

【広島県商工労働局よりご案内】

「女性活躍推進に係る広島県事業」のご案内について
(企業内研修に講師を無料派遣します・オンライン開催も可能)

広島県では、女性の活躍推進に向け、仕事と暮らしの充実に配慮できる環境の実現に取り組む県内企業の皆さまを支援する各種施策に取り組んでいるところです。

この度、女性従業員の就業継続や管理職登用、女性活躍を推進していく社内風土醸成を目的とした「出前講座」を実施します。

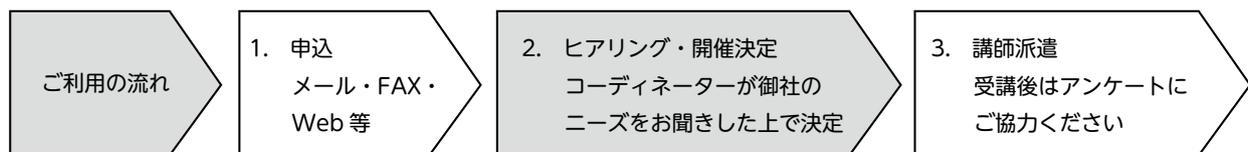
- 実施期間** : 令和2年9月 ~ 令和3年3月
対象者 : 女性従業員を雇用し、県内に事務所がある企業・団体・組合等(複数の企業などの申し込みも可能)
日時 : ご希望の日程と講師の日程を調整して実施します。原則120分の講座です。
会場 : 企業・団体様でご準備ください。(オンラインでの開催も可能!ご相談ください。)

……この様な企業様におススメ……

女性活躍に取り組もうと思うけど、社内で何から取り組めば良いのかわからない	女性活躍に取り組んでいるけれど、なかなか女性管理職が増えず新たな課題が出てきた	女性の管理職を登用したいけど、管理職の意識や社内風土が変わらない
--------------------------------------	---	----------------------------------

各企業の課題をヒアリングして、講座テーマのご提案やアレンジも可能。詳しくはHPをご覧ください。

【講座テーマ】		
◎モチベーション向上(就業継続)	◎モチベーション向上(キャリアアップ)	◎アンコンシャスバイアス
◎キャリアデザインの可視化	◎テレワークでの女性部下のモチベーション管理	◎女性部下とのコミュニケーション
◎仕事と暮らしの両立スキル向上	◎テレワークでのモチベーション向上	◎男性の育休取得促進
◎継続就業のためのスキルアップ	◎リーダーに必要な基礎スキル	
◎社内風土改革	マネジメント編/コミュニケーション編/コーチング編	



【講座のお申込み・お問合せ (担当:岡本)】 TEL 080-3669-2176 FAX 050-3588-2135
 HP <https://demaie-kouza.com/> Eメール demaie@advancedstyle.jp

あらゆる製本機材の御用命は
有限会社 楠川研磨所
 勝田製断裁機
 丸山製針金綴機
 此花マーブル貼機
 福田刃物断裁包丁
 広島市南区宇品東2-8-27
 TEL (082) 251-6761
 FAX (082) 251-7575

リョービMHI
 グラフィックテクノロジー株式会社
お客様と共に。
 A3縦型から四六全サイズまで充実したオフセット枚葉印刷機のラインアップ。
 納期短縮や生産性向上、高付加価値化や環境対応など、
 お客様と共に問題解決に取り組み、
 お客様に最適なソリューションを提案していきます。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社
 西日本支社 広島営業所 〒736-0082 広島県広島市安芸区船越南3-7-29
 TEL 082-823-0068 <http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

【福山支部だより】

10月例会「全印工連オンラインフォーラムの受講について」

10月9日(金)、福山支部価値組委員会の10月(第206回)例会を開催しました。

いつもと趣向を変えて13時、お昼間の開催にしたのには理由があります。本来なら10月9日に長野で開催される予定だった印刷文化典がコロナ禍の影響で1年延期になって、その代案として開催されたのが今回の全印工連オンラインフォーラム。長野で開催されていたら参加することが難しかったであろうフォーラムが、オンラインで開催されるがゆえに居ながらにして参加・共有することが出来る。これってこの状況下だから、、、かもしれませんが、ひとつの良い機会。そして、それぞれがそれぞれの場所でパソコンを開いて受講してもいいけれど、地元で居ながら受講できるんだったら、そして滝澤会長の基調講演はLIVE配信されるという事だったので、せっかくなら皆さんでス

ケジュールを合わせて例会として受講し、場の共有をしていこう。そういう理由でお昼間の開催にしたんです。お仕事の都合もあって、参加人数はいつもよりは少なめでしたが、滝澤会長の基調講演、DXのお話の2本を参加メンバーと聴かせていただき、刺激になり良い場になったと思います。

なかなか厳しい時期ですが、こうやって月に一度集まって、共有することで、刺激やヒントをお互いに情報交換しながら、自社の仕事のヒントやモチベーションアップに繋がればと思っています。(占部)



事務局だより

◎ 年末組合融資のご案内

令和元年の年末組合融資を取り扱います。ご融資ご希望の方は県工組事務局までご連絡ください。

連絡先 県工組事務局
TEL 082 - 293 - 0906

融資条件は次のとおり

- ・融 資 額 : 100万円
- ・申込締切日 : 11月6日(金)
- ・融資予定日 : 12月7日(月)

◎ 組合のうごき

10月	6日	環境推進工場更新講習会	web会議
	9日	全印工連フォーラム	YouTube
	13日	印刷関連業界親睦ゴルフ	鷹ノ巣GC
	20日	常任役員会	東京
11月	10日	臨時常任理事会	印刷会館
	13日	産業戦略デザイン室会議	東京
	19日	常任役員会	東京
	27日	CSR推進委員会	大阪

皆様に支えられて
74年
MIKI TRADING Co., Ltd.

コミュニケーションは紙からはじまる

お客様のニーズに適確にお応えします

総合商社

紙の三木

三木商事株式会社

〒739-0605 広島県大竹市立戸4丁目1-15
電話 (0827) 53-0005 FAX (0827) 53-0006